

臨床研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部病理学構造機能病態学分野では、下記の臨床研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を承りますようお願い申し上げます。

研究課題名：血栓症の発症に関連する病理所見の同定

1. 研究の概要

心筋梗塞や肺血栓塞栓症などは動脈や静脈内に形成された血栓（血液の塊）により発症します。本研究では病理解剖された症例の心血管系臓器を顕微鏡を用いて観察し、血栓症の発症に関連する病理所見や指標となる分子の発現を検討します。血栓症の危険性を予測する臨床技術への応用につながる研究内容です。

2. 目的

研究の進歩により血栓症の病態に関する理解が進んでいるものの、いまだ血栓症の発症に関連する病理所見は完全には明らかとなっておりません。本研究では、剖検症例の心血管臓器の病理標本を用いて、血栓症の発症に関連する病理所見や発現蛋白を明らかにすることを目的とします。

3. 対象者

2000年1月1日から2015年12月31日に本院にて病理解剖された方が対象となります。

4. 方法

心血管系の病理組織標本（ガラススライド）を作成し、血栓症症例と非血栓症症例の病理所見や蛋白質発現を対比します。遺伝子の検索は行いません。なお臨床情報については、病理解剖依頼書に記載された臨床情報（危険因子の有無など）を使用し、臨床カルテからの検索は行いません。

5. 費用負担

この研究を行うあたり、ご遺族が新たに費用を負担することは一切ありません。

6. 利益及び不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

7. 個人情報の保護

研究にあたっては、対象となる方の個人やご遺族を同定できる情報は一切使用しません。

8. 研究成果の公表

この研究で得られた研究成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人やご遺族を特定できる情報は一切利用しません。

9. 参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない（自分のデータを使ってほしくない）ご遺族の方は2018年3月31日までに下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。この日付を過ぎますと誰のものか解らなくなってしまうため（連結不可能匿名化）途中辞退はできなくなります。

10. 疑問や質問があった場合の連絡先

この研究に関して疑問や質問があった場合は下記連絡先へ遠慮無く連絡をお願いいたします。

11. 目的外使用について

使用した病理組織標本を別の臨床研究に使用する場合は、新たに医の倫理委員会の承認を得ます。

宮崎大学医学部病理学講座構造機能病態学分野

助教 山下 篤

電話：0985-85-2810

FAX：0985-85-7614